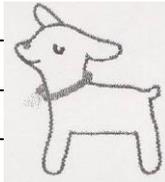


# 在宅取組型 (小学校)

学校名等	養基小学校養基保育所組合立養基小学校
実施日時	令和元年夏休み期間中
会場	各家庭
参加人数	全校児童(202名)とその家族
学習課題(分野)	メーメーカーッキング(食育)
運営者の願い	「メーメーカーッキング」は養基(やぎ)小学校のヤギにかけて命名された。児童の発達段階に応じて、主食作り・副菜作りなどのテーマを設定。夏休み中に親子で共に活動することを通して、子どもの成長を感じ、家族のふれあいの時間を大切にしてほしい、という願いが込められている。



## 学習の内容

### <取り組みの流れ>

- 4月 PTA総会で保護者に説明
- 7月 案内文書配付
- 夏休み中 「メーメーカーッキング」実践
- 8月 実践カード回収
- 10月 実践ファイル展示(授業参観時)

- ①子どもの発達段階に応じた目標を提示。
  - ②各家庭で話し合ってメニューを決め、子どもが主体的に「食」にかかわる取り組みを行う。
- ★保護者は見守り、アドバイスする立場。メニュー決めから実食まで、家族のコミュニケーションを深めることも目指す。

### <各学年部のテーマ>

1・2年「自分でお米をたいて食べよう！」



5・6年「一人でおかずを一品作ってみよう！」



3・4年「自分で炊いたお米でおにぎりとお味噌汁を作ってみよう！」



### <児童の感想・おうちの人から>

はじめておこめをあらひ、どなべでごはんをたきました。たきたてのごはんはおいしかったです。(1年)

お米を洗い、水を捨てるのが難しかったみたいだけど、楽しく作ることができました。いつもは炊飯器だけど、たまには鍋や土鍋のご飯もいいですね。(母)

とうふを切るのはこわかったけど、上手にできたし、おいしいおみそ汁が作れました。うれしかったです。(4年)

おいしいお味噌汁とご飯ができました。少しずつお料理をおぼえていってほしいです。ぜひまた作ってね!!(母)

キャベツを切るのが難しかったけど、ぎょうざがおいしかったので、よかったです。(6年)

ギョウザおいしかったね。100個作ったけど、おいしくて全部食べちゃったね。また、他のおかずにも挑戦してみようね。(母)

### <取組の成果>

各家庭で食に関する取組を行ったことで、家庭の実態に応じて食に関する家庭教育を実践することができた。メニュー決めから実食までの一連の取組を通して、家庭内のコミュニケーションが深まったことが大きな成果である。「食」は家庭ごとに特徴があり、通常他の家庭の様子はわかりにくい、全児童の実践カードを綴ったファイルを見ることにより、改めて我が家の「食」について考えるきっかけにもなった。



### PTAによる主体的な活動

- ・保護者に理解を得た上で実践されるよう、取り組みについて4月のPTA総会で説明している。
- ・取組の案内文書・実践カード・取組後の展示ファイル作成まで一貫して保護者が実施している。



### 各家庭の主体性を伸ばす在宅取組



- ・夏休み期間中の都合のよい日に実践できるようにしたことで、各家庭の状況に応じて、無理のない取組になった。
- ・家庭での話し合いの結果、学年部の目標以上の取組を行う家庭もあった。家庭内のコミュニケーションが深まり、実践後の満足度も高まった。



### 我が家の取組だけで完結させない「もう一工夫」

- ・児童は本取組を終え、「やりきれた!」という満足感を味わうことができた。また、実践を通して温かいやりとりが多く生まれ、家庭内のコミュニケーションが一層深まった。
- ・提出された実践カードはファイリングし、授業参観の際に展示した。保護者は他の家庭の取組の様子を知り、さらなる実践への意欲化を図ることができた。